

贈収賄防止ポリシー

サンド・グローバルポリシー

文書所有者：グローバル法務・コンプライアンス

翻訳版－疑問がある場合は必ず英語の原文を参照してください。

目次

1.	はじめに	3
1.1.	目的	3
1.2.	適用範囲と対象	3
2.	原則	3
3.	交流	3
3.1.	第三者との関わり	4
3.2.	贈答品、接待および娯楽	4
3.3.	公務員および便宜供与金に関する規則	4
3.4.	外部資金調達および企業の社会的責任 (CSR) 活動	4
3.5.	政治献金	4
3.6.	価格引き下げ	4
4.	例外および違反	5
4.1.	例外	5
4.2.	違反	5

1.はじめに

1.1. 目的

サンドでは、誠実な事業運営を約束し、贈賄や汚職を**決して許容しません**。本贈賄防止ポリシーは、当社の倫理規定に沿い、全ての事業活動における贈賄を防止するための明確かつ**妥協のない基準**を定めています。本ポリシーを遵守することで、倫理的な慣行を維持し、患者、医療従事者、パートナー、そして一般市民の信頼を守ります。当社は、企業全体および世界中の医療業界において、透明性と説明責任の文化を育んでいます。事業を展開するすべての法域において、贈収賄防止および腐敗防止法を完全に遵守します。複数の法的または規制上の要件が適用される場合、常に最も厳格な基準に従わなければなりません。

1.2. 適用範囲と対象

贈賄とは、職務執行中の個人の行動に影響を与える目的で、価値のあるものを提供、授受、または要求する行為を指します。本ポリシーは、公務員・民間人を問わずあらゆる形態の贈賄・腐敗行為を対象とし、全ての事業活動および取引関係に適用されます。さらに、当社の贈賄に対するゼロトレランスポリシーに沿い、当社の事業および特定の取引形態の追加側面を規定するその他の文書および枠組み（内部統制および会計基準、外部専門家との関わりに関するサンドの枠組み、第三者プログラムなど）によって補完されます。

本ポリシーは、全従業員および外部労働者に適用されます。サンドと協力する第三者も、本文書に概説された基準を遵守することが求められます。

2. 原則



贈賄禁止

いかなる形態の贈賄にも関与しません。賄賂の授受を行わず、代理人、コンサルタント、アドバイザー、販売代理店、その他のビジネスパートナーといった第三者を介した当社代理の贈賄行為も一切行いません。



外部要件の遵守

当社は、最も厳格な現地法・国際法、およびその他の関連規制・基準を遵守します。ビジネスパートナーにも同様の遵守を求めます。



一つの基準

公務員と民間企業を区別しません：いかなる状況下でも贈賄は許容されません。



独立性の維持

従業員およびパートナーは、業務上の判断や行動に影響を与えるとみなされる可能性のある外部関係者からの個人的な利益を受け入れてはなりません。



ゼロトレランス

当社従業員、外部労働者、ビジネスパートナーを問わず、賄賂や汚職を含むあらゆる違法行為に対して、一切の容赦はありません。

3. 交流

いかなる人物、組織、団体に対しても、価値のあるものを提供、贈与、または約束する前に、その行為が当社の倫理規定に沿っているか自問してください。具体的な業務状況において倫理的な意思決定を再考するため、「一時停止し、熟考する」というアプローチを適用してください。

贈答品、接待、娯楽を含む全ての取引は、不正や不適切な行為の疑いを避けるため、正確に記録・文書化されなければなりません。

3.1. 第三者との関わり

サンドは、自社の利益のために、または自社に代わって業務を行う適格な第三者と契約を結ぶ場合があります。第三者との契約締結前には、サンドの第三者プログラムに定められた要件を満たす必要があります。

第三者との取引は、正当な業務上の必要性に基づき、適切に文書化されなければなりません。関連文書には、適切な反腐败条項、取得した商品・サービスの説明、合意された報酬を含める必要があります。商品・サービスに対する第三者への報酬は公正な市場価値であり、適切な文書で裏付けられなければなりません。履行の証明を取得する必要があります。

3.2. 贈答品、接待および娯楽

贈答品および接待は節度をもって対応しなければなりません。接待はビジネス交流の正当な一部ではありますが、控えめで適切なものでなければなりません。贈答品、接待、および娯楽の提供は、個々の受領者に対して合理的、適切、透明性があり、かつ頻度が少ない場合にのみ認められます。社会的慣習により贈答品の提供が求められる稀な場合でも、常に社会的に適切な範囲内であり、相手方のビジネス上の決定や行動に影響を与えたり報いたりする目的、またはそのような印象を与える目的で提供してはなりません。

以下の行為は禁止します：

- 現金または現金同等物（例：ショッピングクーポン、バウチャー、割引コード）を贈ること。
- 医療組織およびその代表者、医療従事者（HCP）、その家族、または HCP に関連する団体に対し、ブランド品・無印品を問わず、個人的な贈り物、文化的贈答品、販促品など、いかなる種類の贈答品も提供すること。
- サンドのビジネスミーティング、学会、または同等のイベントに参加する者を同伴する者の接待、宿泊、旅費、または関連費用を支払うこと。ただし、参加者が単独で旅行できない場合で、かつサンドの外部専門家との交流に関する枠組みの要件を満たす場合はこの限りではない。
- たとえ償還を求めない場合でも、個人的な資金を用いて贈答品、接待、娯楽を提供すること。

外部関係者がサンド社の従業員である当社に対して贈答品、接待、またはもてなしを提供する場合、当社の利益相反ポリシーに定められた規則が適用されます。

3.3. 公務員および便宜供与金に関する規則

公務員とのあらゆる交流においては、当該公職者が従うべき追加規則・規制を厳格に遵守することを確認します。現地法が便宜供与を認めるか否かにかかわらず、便宜供与は行いません。

3.4. 外部資金調達および企業の社会的責任（CSR）活動

当社は、最終的に患者または医療提供に利益をもたらす活動に対して、外部資金提供および慈善寄付を含む取り組みを企業の社会的責任として支援する場合があります。ただし、外部資金提供および CSR 活動は、決定に不当な影響を与えたり、不当な利益を得たり、そのような印象を与えたりする目的で決して利用してはなりません。

3.5. 政治献金

政治献金は、適用される法令および内部プロセスへの遵守を保証する適切なガバナンス体制が確立され、地域事業責任者および地域法務・コンプライアンス責任者によって承認された場合にのみ行うことができます。

サンド社の従業員個人が（サンド社を代表せず）個人的な立場で政治献金を行ったり政治活動に参加したりする場合、決してサンド社を代表していることを示唆せず、潜在的な利益相反を開示します。

3.6. 価格引き下げ

価格引き下げは様々な形態をとり、割引、リベート、数量ボーナス、その他同様の効果を持つオファー、措置、インセンティブを含め、いつでも適用される可能性があります。ただし、これらは常に、適用されるすべてのサンド価格設定基準および承認基準、

ならびに競争法を含む関連法規を遵守しなければなりません。必要なすべての承認は、販売契約の締結または請求書の発行前に取得し、適切な文書化を確保しなければなりません。

4. 例外および違反

4.1. 例外

本ポリシーに対する例外は認められません。

4.2. 違反

当社の倫理規定に沿い、本ポリシー違反は是正措置、改善措置、懲戒処分（解雇を含む）の対象となる可能性があります。不正行為の疑いがある事案は、**SpeakUp** オフィスへ報告してください。第三者からの報告も推奨します。サンドは、法的範囲内で、善意による違反報告に対して報復行為の禁止と機密保持を保証します。